



令和5年度

水稻の生育概況



埼玉県マスコット
「コバトン」

(令和5年7月6日現在)
埼玉県農業技術研究センター

要 約

- ◎気象概況：6月の平均気温は平年より+1.2℃とかなり高く、降水量は平年の185%とかなり多く、日照時間は平年の119%と平年並であった。
- ◎生育状況：葉位の伸長や茎数の増加が顕著で平年並の生育を示している。
- ◎今後取るべき技術対策
 - ・水 管 理：早植栽培で中干し未実施のほ場はただちに実施。普通期栽培は移植後30～35日を目安に中干しを実施。
 - ・穂 肥：平年に比べ葉色の低下と幼穂の分化が早まると予想されるため、早めに生育診断等に基づき、適切な穂肥を検討する。
 - ・病虫害防除：早植地帯での斑点米カメムシ類の発生量予報は「多」であり、ほ場を良く見て回り必要に応じて防除を心がける。

1 気象の概況

6月の平均気温は、第4、6半旬が平年より2.5℃高く、月平均では1.2℃高かった。降水量は第1、5、6半旬にまとまった降雨があり、月合計では平年比185%であった。日照時間は第3半旬が少ない以外は平年並～多く、月合計では平年比119%であった。

気象庁の発表によると、関東甲信の梅雨入りは6月8日ごろであり、平年より1日遅かった。

2 生育の概況

(1) センター内生育相

ア 早期栽培（5月1日植 コシヒカリ）

移植後60日（6月30日）調査では、草丈、茎数は概ね平年並で、第4半旬以降の高温多照により葉位は0.5枚早い。移植後60日時点で幼穂長は3.0mm（平年値：1.0mm）、稈長5.3cm（平年値：2.6cm）と平年より早く伸長しており、出穂期は平年（7月25日）より早まると予想される。

イ 早植栽培（5月19日植 彩のかがやき）

5月下旬の寡照により分けつの発生が遅れ、移植後20日（6月8日）時点の茎数は平年比73%、風乾重86%であった。その後6月第4半旬以降の高温多照により、移植後40日（6月28日）時点の茎数は平年比124%、風乾重は平年比114%と旺盛な生育を示した。

ウ 普通期栽培（6月26日植 彩のきずな）

移植時の苗の草丈は平年比100%、風乾重は平年比91%と苗の生育や充実度は概ね平年並であった。移植後は順調に活着し生育している。

（2）県内全般

早期栽培では草丈・葉数・莖数ともほぼ平年並となっており、生育は良好である。

早植栽培では田植直後の低温の影響で初期生育はやや緩慢であったが、その後は平年並の生育に戻りつつある。

普通期栽培での田植作業は順調で、概ね平年並の6月末に終了した。苗の活着は良好で、初期生育は順調である。麦あと栽培では降雨により麦の収穫作業が遅延し、苗の老化で初期生育が停滞しているほ場も見られる。

3 今後の生育予測

（1）気象予測

気象庁が6月29日に発表した1か月予報では、暖かい空気に覆われやすいため気温は高い見込みである。また、前線や湿った空気の影響を受けやすいため、降水量は平年並か多く、日照時間はほぼ平年並の見込みである。

（2）生育予測

ア 早期栽培

これまでの生育は良好で、今後も気温が高いと見込まれているため、生育は平年より早まり、出穂期も早まると予想される。

イ 早植栽培

初期にやや緩慢な生育を示していたが、その後は天候に恵まれ生育は回復してきている。今後も気温が高いと見込まれているため、生育は平年並となり、出穂期は平年より早まると予想される。

ウ 普通期栽培

気温が高いと見込まれているため、生育は平年に比べ早まると予想される。

4 今後取るべき技術対策

（1）早期、早植栽培

ア 水管理

早期栽培では出穂7日前～7日後までは深水管理とする。その後は間断かん水とする。

早植栽培で中干しを実施していないほ場では直ちに実施し、無効莖の発生を抑える。中干し後～幼穂形成期までは間断かん水を励行し、無効莖の抑制と根の活力維持に努める。

イ 穂肥

気温が高く推移すると予報されていることから、平年に比べ出穂期が早ま

ると予想されるため、幼穂長、葉色等の診断結果に基づき適期を逃さぬよう穂肥を施用する。

「コシヒカリ」等、基肥一発肥料を施用している場合でも、穂肥時期に葉色を見て穂肥を検討する。

早植栽培の「彩のかがやき」では、出穂前 22~23 日頃（幼穂長 1~2 mmに達した時期）に葉色が葉色板で 4 以下の場合は窒素成分で 3 kg/10a を限度に穂肥を施用する。葉色が 4 以上の場合は葉色が低下するまで施用時期を遅らせ、窒素成分で 2 kg/10a 程度に減ずる。

また、適期に穂肥を施用した場合でも出穂前 10 日頃（幼穂長 10 cm程度）に葉色を確認し、葉色が 4 以下の場合は窒素成分で 2 kg/10a 程度の穂肥を追加する。

ウ 病虫害防除

6 月 28 日発表の病虫害発生予報第 3 号（7 月予報）では「斑点米カメムシ類」の発生量予報を「多」としている。

ほ場周辺の休耕田や畦畔の雑草は、出穂期の 2 週間前までに刈取をし、必要に応じて薬剤による防除を検討する。

(2) 普通栽培

ア 水管理

移植後 30~35 日を目安に、有効茎を確保したら速やかに小ひびが入る程度に中干しを実施する。中干後は間断かん水を励行し根を健全に保つように心がける。

イ 穂肥

「彩のかがやき」では、出穂前 25 日頃（幼穂長 0.5~1 mm）に葉色が葉色板で 4 以下の場合は窒素成分で 3 kg/10a を限度に穂肥を施用する。

葉色が 4 以上の場合は低下するまで施用時期を遅らせ、4 以下に低下してきたら窒素成分 2 kg/10a 程度に減らして施用する。

また、適期に穂肥を施用した場合でも出穂前 15 日頃に葉色を確認し、葉色が 4 以下の場合は窒素成分で 2 kg/10a 程度穂肥を追加する。

ウ 病虫害防除

6 月 28 日発表の病虫害発生予報第 3 号（7 月予報）では「斑点米カメムシ類」の発生量予報を「多」としている。

ほ場周辺の休耕田や畦畔の雑草は、出穂期の 2 週間前までに刈取をし、必要に応じて薬剤による防除を検討する。

エ 雑草防除

雑草が多発した場合は、草種・葉齢に合わせた除草剤（中期、後期剤）の適期散布を行う。用水量が少なく、湛水が維持できない場合は、中干し時期に合わせて落水茎葉処理タイプの除草剤を使用する。

解析・考察に用いた具体的数字

1 気象表（熊谷気象台日別測定値から集計）

6月

| 半旬 | 平均気温(°C) | | 最高気温(°C) | | 最低気温(°C) | | 降水量(mm) | | 日照時間(hr) | |
|----|----------|------|----------|------|----------|------|----------|-------|----------|-------|
| | 本年 | 平年 | 本年 | 平年 | 本年 | 平年 | 本年 | 平年 | 本年 | 平年 |
| 1 | 21.5 | 21.0 | 27.0 | 26.4 | 16.4 | 16.5 | 102.5 | 21.3 | 37.3 | 29.1 |
| 2 | 22.7 | 21.4 | 27.6 | 26.5 | 18.6 | 17.2 | 22.5 | 26.0 | 20.3 | 24.9 |
| 3 | 22.5 | 21.9 | 25.5 | 26.7 | 20.4 | 18.0 | 16.5 | 29.2 | 8.2 | 21.6 |
| 4 | 25.0 | 22.5 | 31.3 | 27.1 | 19.9 | 18.8 | 4.5 | 28.9 | 51.7 | 19.9 |
| 5 | 22.9 | 23.1 | 27.7 | 27.5 | 18.7 | 19.5 | 72.0 | 26.0 | 23.8 | 18.6 |
| 6 | 26.4 | 23.9 | 31.4 | 28.3 | 22.9 | 20.3 | 59.0 | 24.8 | 18.2 | 18.7 |
| 平均 | 23.5 | 22.3 | 28.4 | 27.1 | 19.5 | 18.3 | 合計 277.0 | 149.5 | 159.5 | 133.9 |

注) 半旬数値は熊谷地方気象台日別測定値から集計。ただし、月平均、合計値は気象台測定値。

平年値は1991～2020年の気象台測定値。

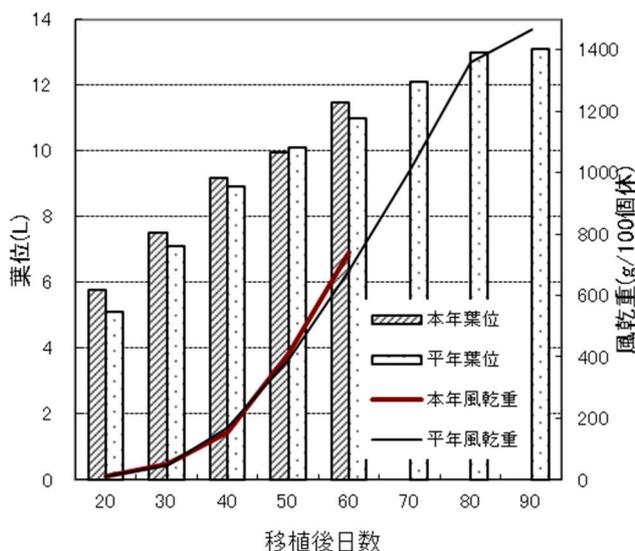
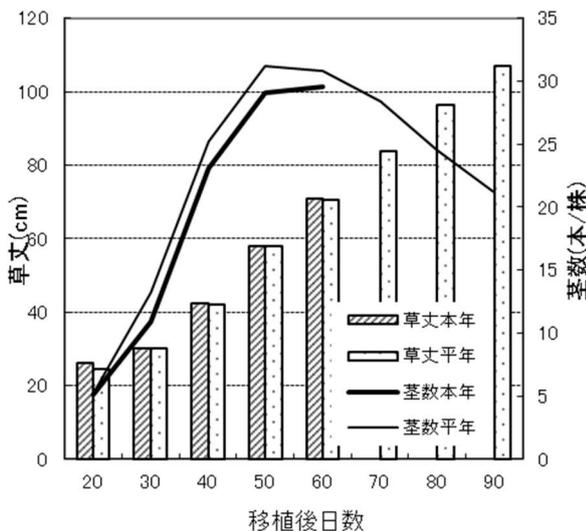
2 早期栽培（5月1日植 コシヒカリ）

(1) 本田生育

| 移植後 日数 | 草丈(cm) | | | 茎数(本/株) | | | 葉位(L) | | | 風乾重(g/100本) | | |
|-----------|--------|------|-----|---------|------|-----|-------|------|------|-------------|-------|-----|
| | 本年 | 平年 | 平年比 | 本年 | 平年 | 平年比 | 本年 | 平年 | 平年差 | 本年 | 平年 | 平年比 |
| 40 | 42.3 | 42.2 | 100 | 23.1 | 25.2 | 92 | 9.2 | 8.9 | 0.3 | 153.8 | 171.0 | 90 |
| 50 | 57.9 | 57.8 | 100 | 29.1 | 31.2 | 93 | 10.0 | 10.1 | -0.1 | 413.0 | 392.2 | 105 |
| 60 | 71.0 | 70.4 | 101 | 29.6 | 30.8 | 96 | 11.5 | 11.0 | 0.5 | 741.9 | 681.2 | 109 |

注) 平年値は平成11年～令和4年の平均(H22を除く)。 平年比は%

(2) 生育経過



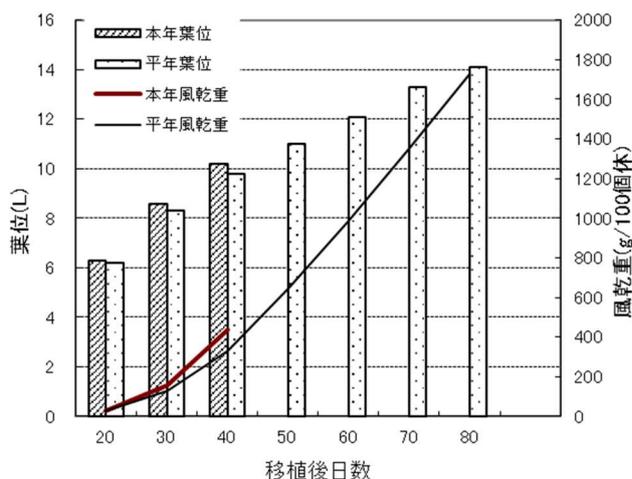
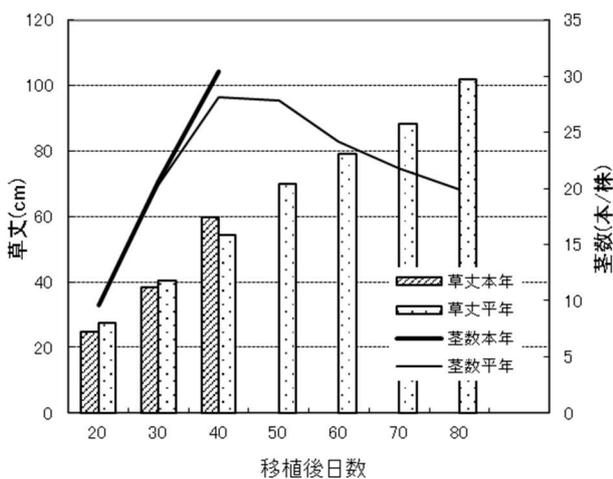
3 早植栽培（5月19日植 彩のかがやき）

（1）本田生育

| 移植後 日数 | 草丈(cm) | | | 茎数(本/株) | | | 葉位(L) | | | 風乾重(g/100本) | | |
|-----------|--------|------|-----|---------|------|-----|-------|-----|-----|-------------|-------|-----|
| | 本年 | 平年 | 平年比 | 本年 | 平年 | 平年比 | 本年 | 平年 | 平年差 | 本年 | 平年 | 平年比 |
| 20 | 29.2 | 27.2 | 107 | 7.1 | 9.7 | 73 | 6.2 | 6.2 | 0.0 | 22.5 | 26.2 | 86 |
| 30 | 43.6 | 40.2 | 109 | 19.8 | 20.3 | 98 | 8.8 | 8.3 | 0.5 | 138.1 | 129.2 | 107 |
| 40 | 54.1 | 54.4 | 99 | 35.0 | 28.2 | 124 | 10.2 | 9.9 | 0.3 | 385.5 | 338.0 | 114 |

注) 平年値は平成11年～令和4年の平均(H22を除く)。 平年比は%

（2）生育経過

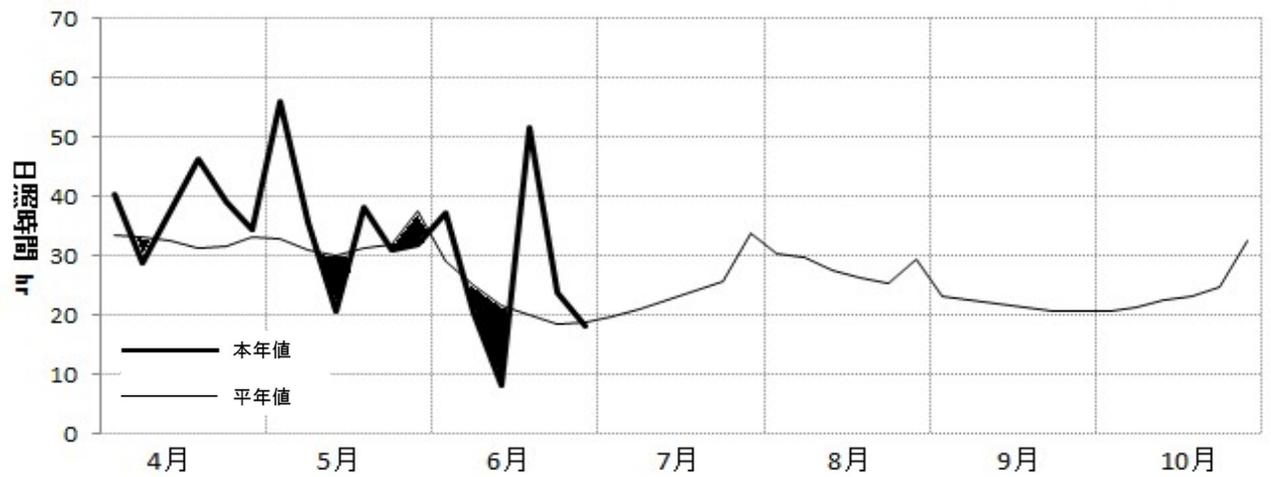
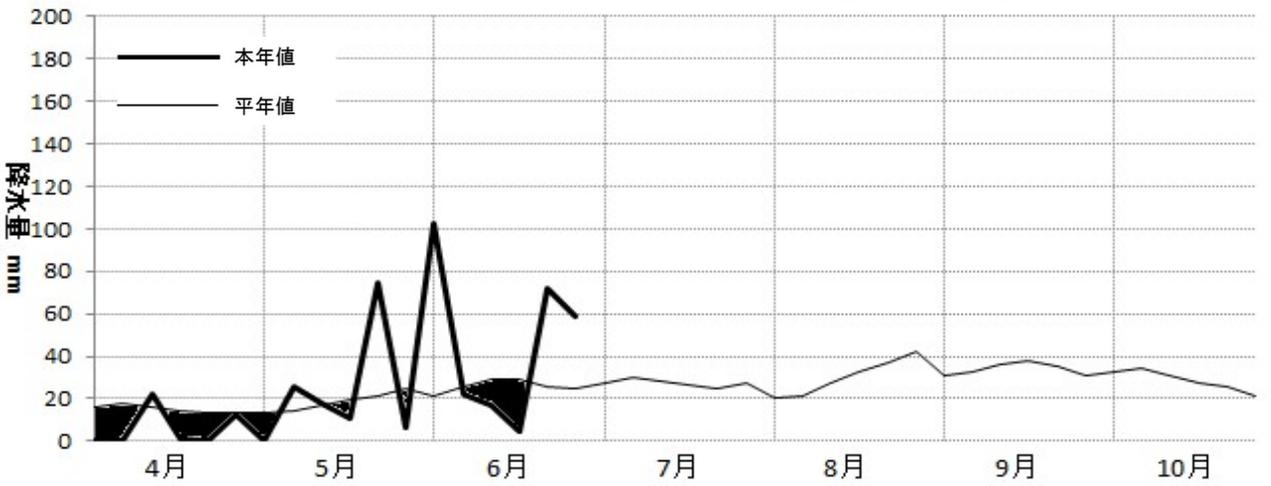
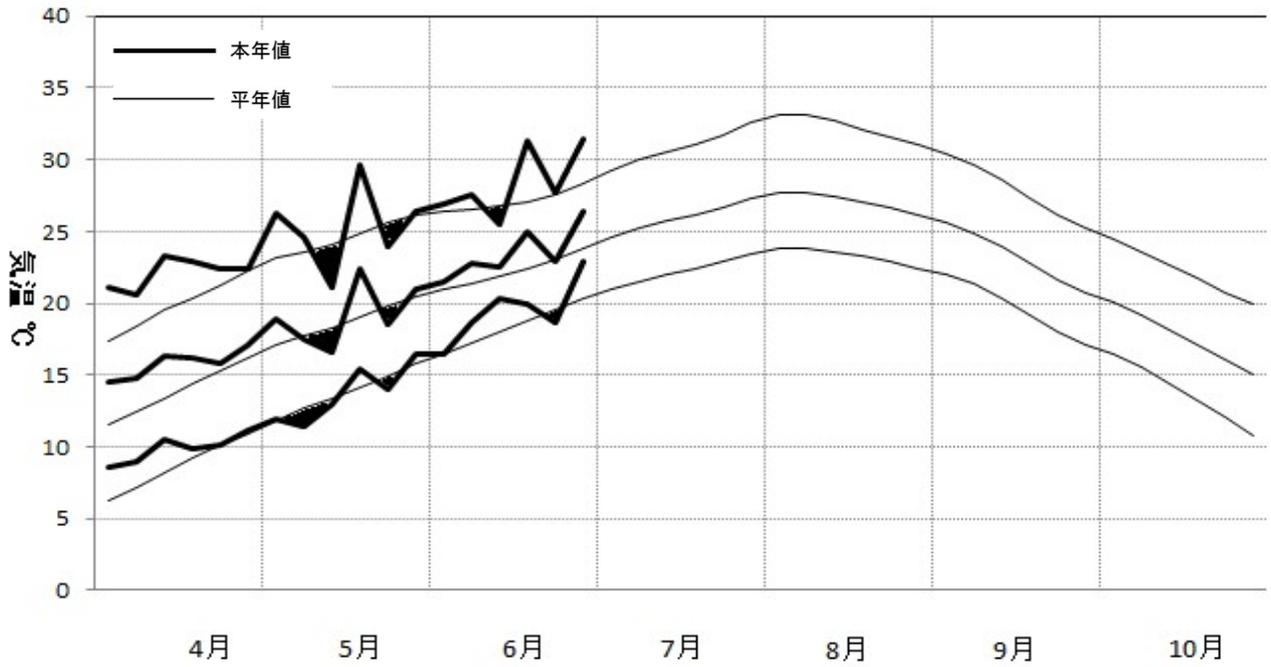


4 普通期栽培（6月26日植 彩のきずな）

（1）苗質

| 草丈(cm) | | | 葉位(L) | | | 風乾重(g/100本) | | | 充実度(mg/cm) | | |
|--------|------|-----|-------|-----|-----|-------------|------|-----|------------|------|-------|
| 本年 | 平年 | 平年比 | 本年 | 平年 | 平年差 | 本年 | 平年 | 平年比 | 本年 | 平年 | 平年差 |
| 16.5 | 16.5 | 100 | 3.6 | 3.5 | 0.1 | 2.55 | 2.80 | 91 | 1.54 | 1.70 | -0.16 |

注) 平年値は平成27年～令和4年の平均。 平年比は%、充実度は風乾重/草丈



令和5年夏作期間気象図

(熊谷气象台日別測定値から作成)